＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	かながわの森で造る「神奈川の家」
グループの名称	チームウッドマイスター
直近採択グループ番号	04-0029-0287

（グループ代表者）

代表者名	小泉　武信　代表者印
代表者所属先	小泉木材株式会社
代表者所在地	神奈川県横浜市西区浅間町1-4-4
代表者電話番号	045-311-2801

（グループ事務局）

事務局事業者名	西区木材協同組合
事務局担当者名	徳増　和昌　印
事務局郵便番号	220-0072
事務局所在地	神奈川県横浜市西区浅間町1-4-4
事務局電話番号	045-311-2802
事務局FAX	045-314-1147
事務局担当者E-mail	nishimokukyo@woodmeister.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	かながわの森で造る「神奈川の家」
２．グループの名称(必須)	チームウッドマイスター
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0029-0287
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	神奈川県、近隣県
５．結成年(必須)	1997　年
６．グループ代表者名(必須)	小泉　武信
７．グループ代表者の所属先(必須)	小泉木材株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	神奈川県横浜市西区浅間町1-4-4
９．グループ代表者電話番号(必須)	045-311-2801
１０．グループ事務局事業者名(必須)	西区木材協同組合
１１．グループ事務局担当者名(必須)	徳増　和昌
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	220-0072
１３．グループ事務局所在地(必須)	神奈川県横浜市西区浅間町1-4-4
１４．グループ事務局電話番号(必須)	045-311-2802
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	045-314-1147
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	nishimokukyo@woodmeister.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	6	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	11	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	11	
Ⅵ．施工	20	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	5	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	かながわ県産材	神奈川県	かながわ県産木材産地認証制度	1	国内
	かながわブランド県産材	神奈川県	かながわブランド県産木材品質認証制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		11	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	11	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限165万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実		棟
				㎡
		申請が未確定		棟
				㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	グループ登録事業者の確定申し込みによる戸数と採択戸数により、グループ事務局においてこれまでの実績および未経験工務店を勘案して不平等にならないように配分する。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	当初予算	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	4 戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1 戸
	補正予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2 戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	優良建築物型								
	当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	戸
	当初予算	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
14	Ⅰ － 1	神奈川県森林組合連合会		259-1332	神奈川県秦野市菖蒲317番地	0463-88-6767
14	Ⅰ － 2	秦野市森林組合		259-1301	神奈川県秦野市羽根988	0463-75-3351
14	Ⅰ － 3	愛川町森林組合		243-0307	神奈川県愛甲郡愛川町半原1953	0462-81-0282
14	Ⅰ － 8	有限会社井上製材所		252-0161	神奈川県相模原市緑区青野原８４９	042-787-0030
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
14	Ⅱ － 3	愛川町森林組合		243-0307	神奈川県愛甲郡愛川町半原1953	0462-81-0282
13	Ⅱ － 4	株式会社キーテック		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3741
13	Ⅱ － 5	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711
14	Ⅱ － 6	三六木工株式会社		243-0111	神奈川県愛甲郡清川村宮ケ瀬1426	0462-88-1632
14	Ⅱ － 7	株式会社市川屋		243-0121	神奈川県厚木市七沢３０５	0462-48-0231
14	Ⅱ － 8	有限会社井上製材所		252-0161	神奈川県相模原市緑区青野原８４９	042-787-0030
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
14	Ⅲ － 1	神奈川県森林組合連合会		259-1332	神奈川県秦野市菖蒲317番地	0463-88-6767
14	Ⅲ － 7	株式会社市川屋		243-0121	神奈川県厚木市七沢305	0462-48-0231
14	Ⅲ － 8	有限会社井上製材所		252-0161	神奈川県相模原市緑区青野原849	042-787-0030
14	Ⅲ － 9	小泉木材株式会社		220-0072	神奈川県横浜市西区浅間町１－４－４	045-311-2801
14	Ⅲ － 10	伸和木材株式会社		230-0024	神奈川県横浜市鶴見区市場下町3-16	045-775-0645
14	Ⅲ － 11	株式会社土屋材木店		245-0016	神奈川県横浜市泉区和泉町6003	045-802-0183
14	Ⅲ － 12	株式会社中藤材木店		254-0052	神奈川県平塚市平塚３－８－１	0463-31-0211
14	Ⅲ － 13	株式会社津乃国屋材木店		236-0014	神奈川県横浜市金沢区寺前1-1-30	045-783-2100
14	Ⅲ － 14	株式会社　山仁		243-0211	神奈川県厚木市三田2763	046-241-1929
14	Ⅲ － 15	株式会社　ニシムラ		211-0051	神奈川県川崎市中原区宮内１－１８－１０	044-766-3589
14	Ⅲ － 16	有限会社鎌倉屋材木店		220-0073	神奈川県横浜市西区岡野２－４－１８	045-313-5381
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
14	Ⅳ － 7	株式会社市川屋		243-0121	神奈川県厚木市七沢305	0462-48-0231
19	Ⅳ － 18	甲斐東部材プレカット協同組合		401-0022	山梨県大月市初狩町中初狩近ヶ坂3274-2	0554-25-3333
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
14	Ｖ － 8	有限会社井上製材所		252-0161	神奈川県相模原市緑区青野原849	042-787-0030	○	
14	Ｖ － 9	小泉木材株式会社		220-0072	神奈川県横浜市西区浅間町１－４－４	045-311-2801	○	
14	Ｖ － 16	有限会社鎌倉屋材木店		220-0073	神奈川県横浜市西区岡野２－４－１８	045-313-5381	○	
14	Ｖ － 19	創和建設株式会社		252-0184	神奈川県相模原市緑区小渕1707	042-687-6400	○	
14	Ｖ － 20	株式会社　大雄		236-0042	神奈川県横浜市金沢区釜利谷東２－７－１５	045-781-9103	○	
13	Ｖ － 22	KARAZA設計		192-0906	東京都八王子市北野町511-16	046-268-0031	○	
11	Ｖ － 23	設計室en		357-0023	埼玉県飯能市岩沢351-11	0429-81-9080	○	
14	Ｖ － 24	studio ikb+		252-0187	神奈川県相模原市緑区名倉534-1	042-659-3106	○	
13	Ｖ － 25	ビオフォルム環境デザイン室		185-0034	東京都国分寺市光町2-1-25	042-572-1007	○	
14	Ｖ － 26	遠山信夫アトリエ一級建築士事務所		252-0185	神奈川県相模原市緑区日連1313-1	042-686-6747	○	
14	Ｖ － 27	有限会社　齋藤建築工業		245-0016	神奈川県横浜市泉区和泉町4275	045-802-2501	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							20	○	○
14	Ⅵ － 7	51481	株式会社市川屋		243-0121	神奈川県厚木市七沢305	0462-48-0231	○	
14	Ⅵ － 8	42281	有限会社井上製材所		252-0161	神奈川県相模原市緑区青野原849	042-787-0030	○	
14	Ⅵ － 9	42422	小泉木材株式会社		220-0072	神奈川県横浜市西区浅間町１－４－４	045-311-2801	○	
14	Ⅵ － 12	42519	株式会社中藤材木店		254-0052	神奈川県平塚市平塚３－８－１	0463-31-0211	○	
14	Ⅵ － 14	51620	株式会社 山仁		243-0211	神奈川県厚木市三田2763	046-241-1929	○	
14	Ⅵ － 15	51523	株式会社 ニシムラ		211-0051	神奈川県川崎市中原区宮内１－18－10	044-766-3589	○	
14	Ⅵ － 16	51577	有限会社鎌倉屋材木店		220-0073	神奈川県横浜市西区岡野２－４－18	045-313-5381	○	
14	Ⅵ － 19	42396	創和建設株式会社		252-0184	神奈川県相模原市緑区小渕1707	042-687-6400	○	
14	Ⅵ － 20	51550	株式会社 大雄		236-0042	神奈川県横浜市金沢区釜利谷東２－７－15	045-781-9103		○
14	Ⅵ － 21	42384	有限会社 裕建築工房		230-0048	神奈川県横浜市鶴見区本町通４－171－17	045-504-4891	○	
14	Ⅵ － 27	51624	有限会社 齋藤建築工業		245-0016	神奈川県横浜市泉区和泉町4275	045-802-2501	○	
14	Ⅵ － 28	51622	有限会社 広瀬建築工業		242-0024	神奈川県大和市福田５－１－５	0462-67-2307	○	
14	Ⅵ － 29	51415	有限会社 海藤工務店		234-0052	神奈川県横浜市港南区笹下６－27－11	045-845-0427	○	
14	Ⅵ － 30	51465	有限会社 三浦建築		234-0056	神奈川県横浜市港南区野庭町451－117	045-841-9190	○	
14	Ⅵ － 31	51422	有限会社菊地工務店		236-0023	神奈川県横浜市金沢区平潟10－１	045-701-2008	○	
14	Ⅵ － 32	51455	株式会社工匠		224-0001	神奈川県横浜市都筑区中川１－29－１イイダビル5F	045-914-7327	○	
14	Ⅵ － 33	51456	株式会社斎藤工務店		245-0023	神奈川県横浜市泉区和泉中央南２－29－11	045-803-3113	○	
14	Ⅵ － 34	51420	株式会社西木協		236-0003	神奈川県横浜市金沢区幸浦１－15－32	045-771-8881		○
14	Ⅵ － 35	42324	株式会社PaPa‘sHouse		241-0061	神奈川県横浜市戸塚区汲沢8-21-13-2	045-392-9230	○	
14	Ⅵ － 36	42394	株式会社 市川工務店		221-0077	神奈川県横浜市神奈川区白幡向町32－21	045-401-1562	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
14	Ⅵ － 7	51481	株式会社市川屋	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
14	Ⅵ － 8	42281	有限会社井上製材所	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
14	Ⅵ － 9	42422	小泉木材株式会社	5 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
14	Ⅵ － 12	42519	株式会社中藤材木店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
14	Ⅵ － 14	51620	株式会社 山仁	10 戸	8 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
14	Ⅵ － 15	51523	株式会社 ニシムラ	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
14	Ⅵ － 16	51577	有限会社鎌倉屋材木店	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
14	Ⅵ － 19	42396	創和建設株式会社	30 戸	30 戸	5 戸	5 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
14	Ⅵ － 20	51550	株式会社 大雄	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
14	Ⅵ － 21	42384	有限会社 裕建築工房	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○			
14	Ⅵ － 27	51624	有限会社 齋藤建築工業	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
14	Ⅵ － 28	51622	有限会社 広瀬建築工業	3 戸	3 戸	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
14	Ⅵ － 29	51415	有限会社 海藤工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
14	Ⅵ － 30	51465	有限会社 三浦建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
14	Ⅵ － 31	51422	有限会社菊地工務店	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
14	Ⅵ － 32	51455	株式会社工匠	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
14	Ⅵ － 33	51456	株式会社斎藤工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
14	Ⅵ － 34	51420	株式会社西木協	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
14	Ⅵ － 35	42324	株式会社PaPa ′sHouse	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
14	Ⅵ － 36	42394	株式会社 市川工務店	3 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
13	Ⅶ － 5	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 5	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711
14	Ⅷ － 6	三六木工株式会社		243-0111	神奈川県愛甲郡清川村宮ケ瀬1426	0462-88-1632
14	Ⅷ － 15	株式会社 ニシムラ		211-0051	神奈川県川崎市中原区宮内１－１８－１０	044-766-3589
14	Ⅷ － 37	西区木材協同組合		220-0072	神奈川県横浜市西区浅間町1-4-4	045-311-2802
40	Ⅷ － 38	いえとまち株式会社		839-0809	福岡県久留米市東合川7-6-7	0942-44-2330
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）かながわの森で造る「神奈川の家」	（地域型住宅供給対象地域）神奈川県、近隣県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）チームウッドマイスター	（結成年）1997　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0029-0287	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	木材は育った環境で使用するとき一番効力を発揮すると言われています。そのために使用する主要構造材は神奈川県認証県産材を80%以上とし、地震対策として耐震等級2以上、構造躯体の劣化対策等級3、維持管理等級3、省エネルギー性能は平成25年省エネルギー基準に適合するものとする。ただし認定低炭素型住宅においては大規模空間をようする住宅は耐震等級1以上とする。近年県内においても被害が拡大しているアメリカカンザイシロアリ等の対策として、防蟻性があり且つまたリサイクル可能なセルロースファイバーを推奨する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	認証県産材の杉・桧を活用した在来軸組工法とし、内外装材に木材の活用を推奨、都市部において木材を活用した住宅が若い世代にも受け入れられている仕様とする。また防火制限のない郊外地域においては里山の環境を生かした古民家風住宅も現在も若い世代に取り入れられた様式となっている。三世代住宅においては断熱等級4以上とした高齢者に優しい住宅を推奨。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	建築予定地により、県内においても海側、内陸、山側により気候環境は多種多様でり、地域における気候環境、住環境を考慮した平面計画、開口部計画をし、卓越風や恒常風を有効に利用した設計手法を積極的に活用する。屋根面を利用した自然風の取り入れやフェンス、植栽、袖垣等を活用した自然を生かした設計をすることとする。また外部真壁、塗り壁の住宅。内部杉、桧の床、壁、天井に無垢の材を活用した住宅を推奨。	○
④ ①～③の背景	神奈川県は全国二番目の人口を有し、横浜市は全国一位の人口を有する市であり、都市部と郊外、沿岸部と山間部とに分かれており気候風土も変化にとんだ県であり、県土は35%以上が山林となっており都市部と山林が近接した地域となっている。現在県内の森林からの出材量は十分とはいえず、山側から川下までの出材を促すためにも県産木材の使用率の割合を80%以上とした。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	グループ内において通し柱、大黒柱等に県産桧、杉の5寸角から8寸角を使用する住宅が増えて来ており、県産材の良材は歌舞伎座の床材や文化財の補修のも使用されるほどであり、これらの素材よりよく生かすために積極的に住宅に使用することを目的としている。本県は全国屈指の住宅展示場乱立県であり、全国展開の大手住宅メーカー、デベロッパーが営業を展開する中、神奈川県の気候風土、環境にあった独自の平面計画やデザインを受け継ぎながら都市部においては開港以来の西洋のデザインを、郊外においては里山の景観を生かした住宅デザインを活用しながら、健康に有益な空間づくりをグループの目標とし、県産材の積極的活用のもと100%県産材使用が目標とする崇高な理念のもとまちづくりに貢献したいと考えている。	○

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：土台一桧105角以上、柱一桧・杉105角以上。通し柱一桧120角以上　梁、桁一桧・杉105角以上　集成梁一桧E105以上を基準とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：神奈川県産材桧合板を推奨。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造材、羽柄材、内外装材は県産材を標準とし、主要構造材の80%以上を県産材とする。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：県産桧合板は神奈川県森林組合連合会より丸太を出荷、流通はすべて県内業者としている。	◎
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：グループとして検討中、資材調達については各構成員ごとに御こなっている。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：生産の合理化、パネル化に向け検討をしている。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：事務局はグループの構成員から情報を収集し、情報の管理、精査をして構成員に発信する体制とし、発信手段としてホームページ、メールの活用、講習会、現場見学会等を通じて合理化、工法の共有化の情報を共有している。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：省エネ等級4を確保するため、リサイクル可能なセルロースファイバー断熱材を推奨。耐震等級2以上（長寿命型）とし、認定低炭素型は1以上とする。維持管理対策等級は3以上とする。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ独自の自主検査を4回実施。第三者機関による長期優良住宅の検査実施。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	■ ない	□ ある →	内容：現在見積・積算のルールはないが、今後の課題としてグループで検討する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：長期優良型住宅設計のチェック及び申請、履歴管理をJKサポートセンターまたはいえとまち(株)を利用する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		平成26、27、28年度に使用した主要構造材は県産材100%使用の住宅がほとんどであった。今後、県産材の供給が安定すれば100%県産材使用の住宅を供給することする。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）かながわの森で造る「神奈川の家」	（地域型住宅供給対象地域）神奈川県、近隣県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）チームウッドマイスター	（結成年）1997　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0029-0287	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積	ジャパン建材サポートセンター又はいえとまち(株)を利用したサポートシステムの活用による履歴管理。. サポートセンターにより勉強会の開催。	◎
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：ジャパン建材サポートセンター又は(株)いえとまちによるサポートシステムの活用	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	□ ない　■ ある → 内容：ジャパン建材サポートセンター又は(株)いえとまちによる情報サービスの活用	◎
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：ジャパン建材サポートセンター又は(株)いえとまちによる情報提供及び自主申告による確認。	◎
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：履歴管理機関からの郵送による劣化状況の確認のための情報発信。10年毎の耐震診断によるメン	◎
	②-2 補修の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：グループ内一級建築士による補修状況確認と施工者に補修実施の勧告。	◎
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：グループ内一級建築士による補修実施の確認。	◎
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：劣化状況報告書により適宜、住まいの管理方法に関する勉強会の実施。	○
	③-2 DIY体験会等の実施	■ ない　□ ある → 内容：グループ員において、各所で実施。	○
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない　■ ある → 内容：グループ内のファイナンシャルプランナーによるユーザー向け新築、リフォーム資金相談会。	○
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない　■ ある → 内容：維持管理しシステム勉強会、検討委員会設置。	○
	⑤ その他の維持管理の手法	□ ない　■ ある → 内容：グループ内で現在行われている維持管理システム勉強会、検討委員会を今後も充実してゆく。	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない　■ ある → 内容：グループ内ファイナンシャルプランナーを活用し相談会実施。	○
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：グループ外講師による勉強会実施。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		各工程終了時検査の充実を図り、履歴管理機関による施主への情報発信、10年目の建物検査、インスペクターによるメンテナンス体制の充実を図る。	◎

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない　■ ある → 内容：年1，2回の施工技術研修会の実施。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：乾燥材の使用により、上棟時グループ内一級建築士による検査により現場管理の品質励行を図る。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない　■ ある → 内容：現場検査の実施。	◎
	③-1 需給計画の策定	□ ない　■ ある → 内容：森林組合、製材工場、施工グループからの情報収集、出材状況に対して情報交換により策定	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない　■ ある → 内容：仕様の標準化、パネル化の推進。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない　□ ある → 内容：グループ内勉強会の開催、合理化に向け業種ごとの意見交換を図る。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　45　今年度の参加目標人数　10	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　20　今年度の参加目標人数　5	○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない　■ ある → 内容：省エネ講習会開催の案内	◎
c	① 新たな技術等の導入	□ ない　■ ある → 内容：ホウサンによる防虫防蟻処理の導入。	○
	② 新たな技術等の開発	□ ない　■ ある → 内容：県産桧合板を使用したパネル化の研究開発を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		省エネ断熱施工技術の向上を図るために、グループ内所属の省エネ一技術講習会講師のもと、技術情報の配信をグループ事務局として行い、また都市部においては建物の不燃化が必須要件であり、不燃木材の普及、利用を図るためにメーカーとの情報交換、講習会の開催を企画、実施する。	○

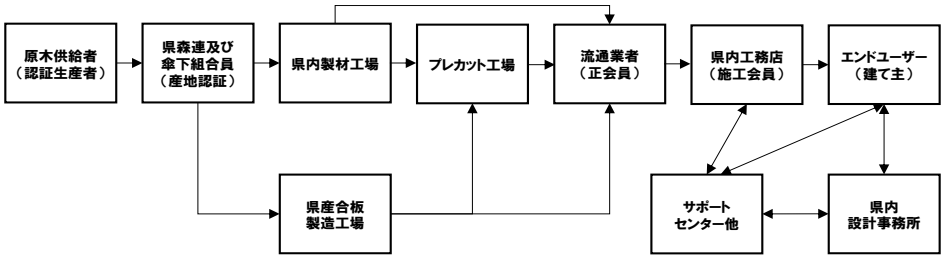
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）かながわの森で造る「神奈川の家」	（地域型住宅供給対象地域）神奈川県、近隣県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）チームウッドマイスター	（結成年）1997 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0029-0287	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	主要構造材は神奈川県産材80%以上使用、柱、梁、桁幅105以上、羽柄材、二次部材は神奈川県産材を推奨。構造用合板は神奈川県産桧合板を推奨、内外装材においても神奈川県産材桧、杉を推奨。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	主要構造材 土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材 壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：神奈川県森林組合連合会より、県産丸太の出材状況及び神奈川県活性化協議会において役員となり、出材状況の情報に接している。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：神奈川県木材業協同組合連合会において設置されている価格委員会にて価格の共有化をしている。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：全国において下位から2番目の出材量の県であり、需要と供給の関係において出材状況の予測が大変立てにくい状況にあります。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：自然素材である畳の効用を認識し、和洋風のしようによりかつようしている。	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　□ 行っている→　内容：地震対策上屋根の軽量化に努めている。	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和及び和洋風の仕様の採用により推奨をはかっている。	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和及び和洋風の仕様の採用により推奨をはかっている。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：杉、桧材の木製建具への活用。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：法規の規制により使用不可の地域もあり今後の課題としている。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：グループ名においてデザインの研究に取り組みたい。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：グループ内における山間、郡部の工務店おいては、薪ストーブを暖房に使用。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：色合い、素材を街並みに合うデザインとして、既存の街並みに溶け合うような取り組みを行っている。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：内装建材に杉、桧の無垢の扉、家具を取り入れ和洋風のデザインを実施。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		断熱材にはセルロースファイバーを推奨。材料は古新聞を活用しリサイクル品として使用されており、リフォーム等にも活用されている。現在神奈川県においてアメリカカンザイシロアリの被害が顕在化しており、ホウサンを含浸させたセルロースファイバーによる断熱施工はベストな方法と考えています。調湿、防音に対しても多大な効果を発揮しており今後も推奨していく。	◎

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	現地の状況を視察した経験により、今後の家づくりに生かした取り組みを行い、教訓としていきたいと思う。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	復興に際して募金等を行い金銭的な援助を行った。震災の状況は今までにない地震の起き方であり、現在様々な検証の結果が報告されており、グループとして地震対策を施主の安全を守るためにも、また社会資本維持のためにも今後も教訓を生かして安全な家づくりのために積極的に取り組んでいきたい。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） かながわの森で造る「神奈川の家」	（地域型住宅供給対象地域） 神奈川県、近隣県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称） チームウッドマイスター	（結成年） 1997 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0029-0287	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

認定低炭素住宅
1、主要構造材は県産材80%以上
2、省エネ等級4以上
3、耐震等級1以上
4、維持管理等級3以上
5、基礎配筋、建て方、断熱施工、完工時計4回検査　2、省エネ等級4以上
6、10年間の履歴管理をJKサポートセンターまたは(株)いえとまちで行う。
7、その他省エネルギー技術講習会受講必須、グループ内で行う講習会、勉強会、視察会には参加、グループ内の規約周知を図る。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。